

川上地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年3月15日

成田市長 小泉 一成



記

1. 会合の対象とした区域

川上地区

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月13日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○経営体数

個人 2経営体（うち 認定農業者 2経営体）

法人 1経営体（うち 認定農業者 1経営体）

○農地の集積面積

11.3ha（区域内の農地面積82.0ha、集積率13.8％）

4. 今後の地域農業の在り方

人・農地プランの作成を契機として、集落内における話し合いを進めていくことで、農地の出し手と受け手を明確にするなど集落内で共通認識を持ち、JAかとりや農地中間管理機構の協力のもと、認定農業者など地域の中心となる経営体への農地の集積・集約化を進めるとともに、農地の分散錯圃の解消に努める。

また、低コスト化と農作業の効率化の取組を通じて経営強化を図り、多様な担い手の確保・育成に努めるとともに、農産物の高付加価値化や販路拡大、6次産業化など、新たな取組についても研究し、地域農業の維持・発展を目指す。